

このニュースを地域民報への転載や各支部への配布など、積極的に活用してください。

さっぽろ 市議団ニュース

2015年3月2日

No. 126

日本共産党札幌市議団 事務局

tel 211-3221 / fax 218-5124

無届有料老人ホームなどの防火設備の未設置、一刻も早い 是正を

宮川潤議員が質問

日本共産党の宮川潤議員は 26 日、札幌市議会予算特別委員会でお泊りデイや無届有料老人ホームなどの防火設備について質問しました。

宮川議員は、特養ホームの不足がお泊りデイや無届有料老人ホームを広げていると指摘。そのうえで、無届で介護士の配置基準もなく、防火設備も不明という事態は放置できないとのべ、「現在まで把握している無届有料老人ホームは何カ所か」「スプリンクラーの未設置など重大な違反はあったのか、改善措置はとられているのか」とたどしました。

消防局の佐藤予防部長は、「無届有料老人ホームと疑われる施設は昨年 10 月末現在 169 施設」「緊急立入検査の結果、99 施設で何らかの消防法令違反があり屋内消火栓設備、スプリンクラーまたは自動火災報知機設備が未設置の違反は 8 施設 11 件あった」とのべ、「うち 1 施設が是正、2 施設が移転予定、残り 5 施設は警告など行政指導中」と答えました。

宮川議員は、「入居者の命にかかわる問題であり一刻も早く是正し、改善しないところは閉鎖を含めた断固たる対応をとるべき」ともとめました。

安易な伐採ではなく、樹木を長持ちさせ緑あふれる街へ

坂本きょう子市議が質問

日本共産党の坂本きょう子議員は 26 日、札幌市議会予算特別委員会で、花と緑あふれる街づくりをすすめる「みどりのボリュームアップ」について質問しました。

坂本議員は、「みどりのボリュームアップ」は上田市長の 3 期 12 年の公約だと指摘したうえで、「市民から公園や街路樹の伐採、強剪定にたいして苦情が寄せられている」とのべ、2011 年に 307 本、2012 年に 278 本、2013 年に 792 本の樹木が伐採されていることを明らかにしました。

そして、「安易な伐採ではなく、できるだけ養生し長持ちさせるべき」と求めるとともに、札幌市の緑被率（樹木や草地で覆われた面積比率）は 18.9%と他の政令市（神戸市 32.9% 仙台市 28.4%）と比べても少ない実態をしめし、「市長は 30%の目標を掲げていたはず、とくに少ない都心部を含めどうすすめるのか」とたどしました。

環境局の北原みどりの推進部長は、「樹木医により、倒木の危険と判断したさいに伐採や植え替えをしている」「都心部については『さっぽろ都心みどりのまちづくり助成制度』を創設し、北 3 条広場に隣接した新築ビルなどで利用が始まっている」とのべました。